

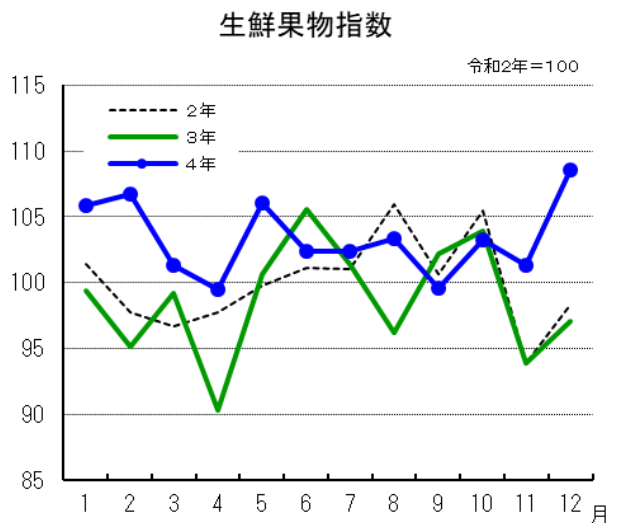
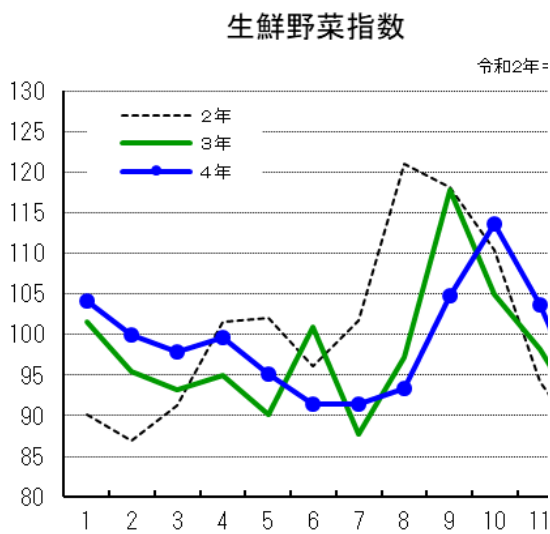
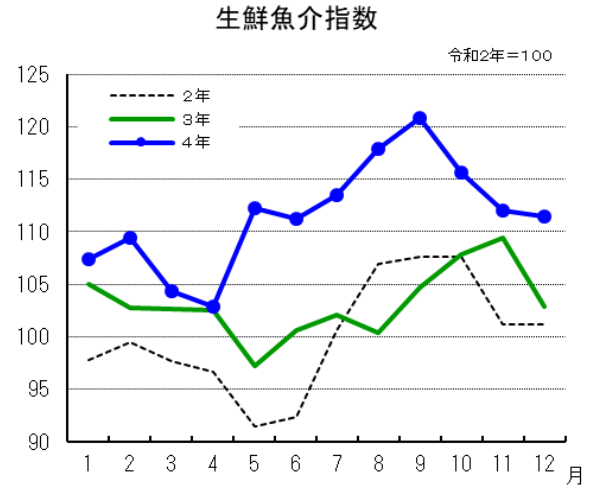
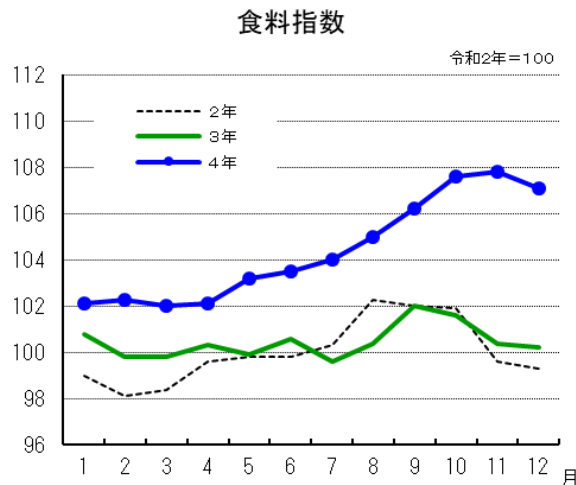
4 費目別指数の動き

(1) 食料

年平均指数は104.4となり、前年に比べ3.9%の上昇となった。

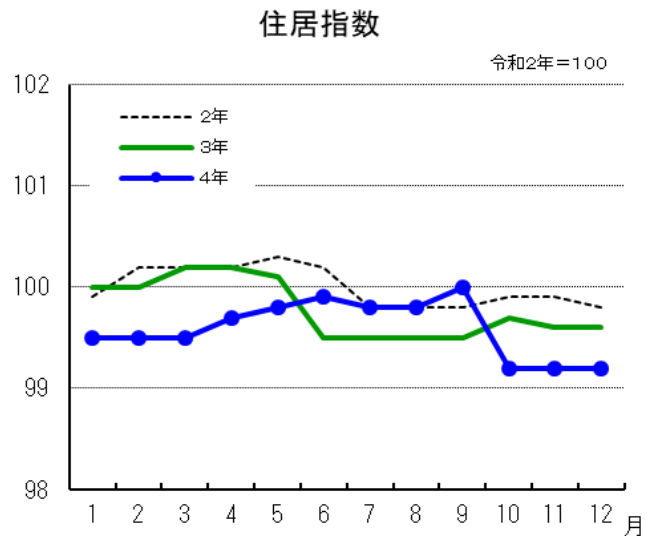
生鮮食品についてみると、生鮮魚介が8.1%の上昇、生鮮野菜が1.3%の上昇、生鮮果物が4.7%の上昇となり、生鮮食品全体では4.2%の上昇となった。

生鮮食品以外の内訳をみると、穀類は3.1%の上昇、魚介類は5.9%の上昇、肉類は7.6%の上昇、乳卵類は3.3%の上昇、野菜・海藻は1.5%の上昇、果物は4.5%の上昇、油脂・調味料は5.2%の上昇、菓子類は2.7%の上昇、調理食品は5.4%の上昇、飲料は0.1%の下落、酒類は1.4%の上昇、外食は3.9%の上昇となった。



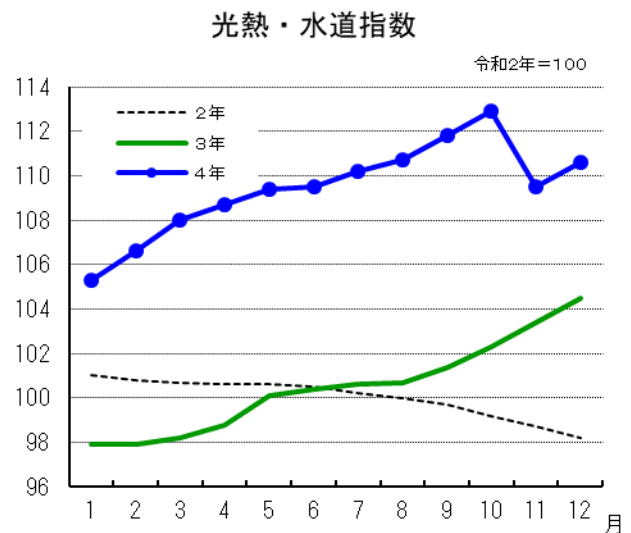
(2) 住居

年平均指数は 99.6 となり、前年に比べて 0.2% の下落となった。内訳をみると、家賃は 0.5% の下落、設備修繕・維持は 1.9% の上昇となった。



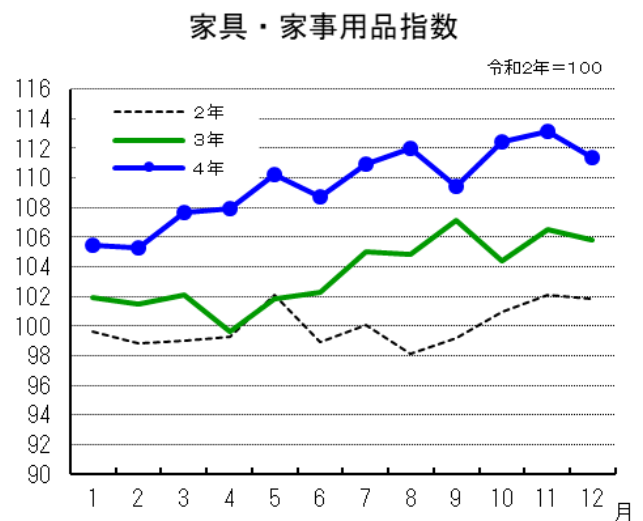
(3) 光熱・水道

年平均指数は 109.4 となり、前年に比べ 8.9% の上昇となった。内訳をみると、電気代は 12.9% の上昇、ガス代は 10.9% の上昇、他の光熱は 23.9% の上昇、上下水道料は 2.8% の下落となった。



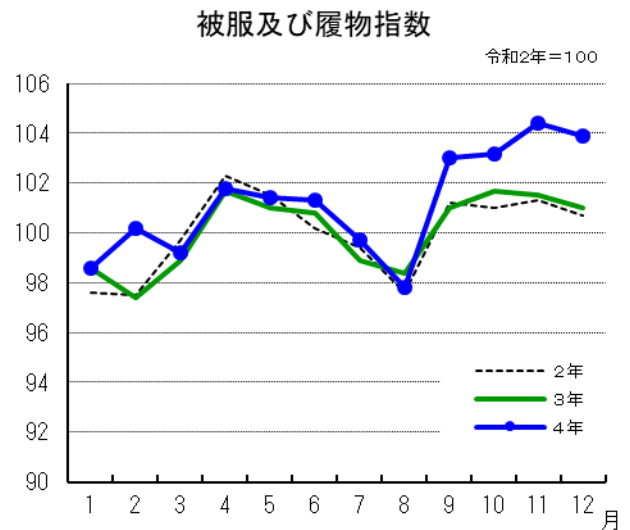
(4) 家具・家事用品

年平均指数は 109.5 となり、前年に比べ 5.8% の上昇となった。内訳をみると、家庭用耐久財は 8.4% の上昇、室内装備品は 3.5% の上昇、寝具類は 4.6% の下落、家事雑貨は 9.4% の上昇、家事用消耗品は 4.9% の上昇、家事サービスは 0.4% の上昇となった。



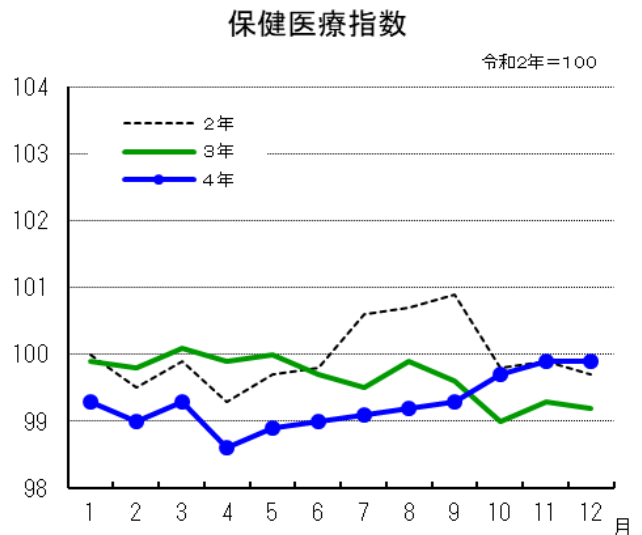
(5) 被服及び履物

年平均指数は 101.2 となり、前年に比べ 1.1% の上昇となった。内訳をみると、衣料は 2.3% の上昇、シャツ・セーター・下着類は 1.3% の下落、履物類は 2.1% の上昇、他の被服類は 1.7% の上昇、被服関連サービスは 3.5% の上昇となった。



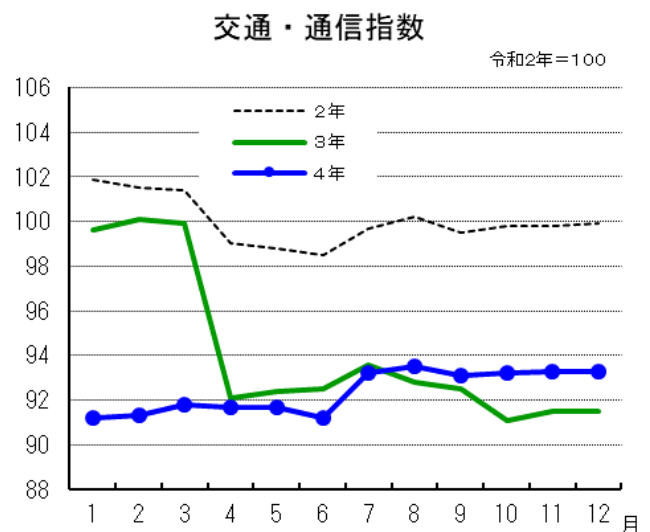
(6) 保健医療

年平均指数は 99.3 となり、前年に比べ 0.4% の下落となった。内訳をみると、医薬品・健康保持用摂取品は 0.9% の上昇、保健医療用品・器具は 0.6% の下落、保健医療サービスは 1.2% の下落となった。



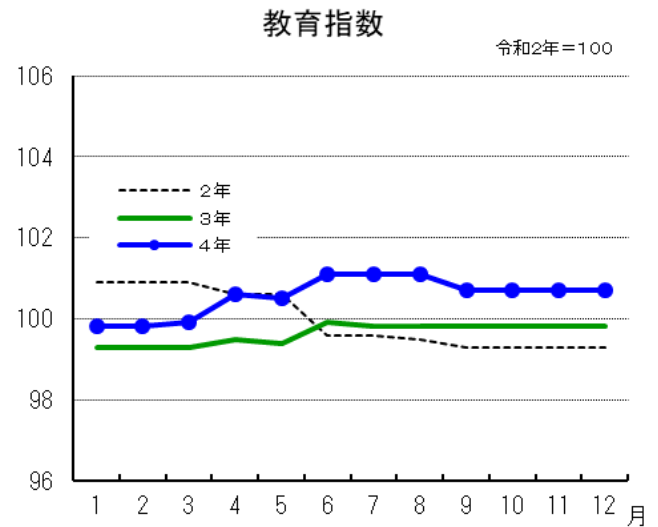
(7) 交通・通信

年平均指数は 92.4 となり、前年に比べ 1.9% の下落となった。内訳をみると、交通は 1.2% の上昇、自動車等関係費は 2.3% の上昇、通信は 13.4% の下落となった。



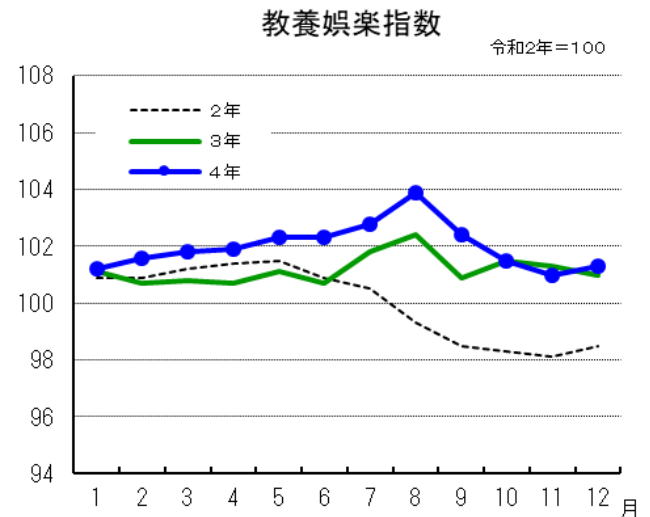
(8) 教育

年平均指数は 100.6 となり、前年に比べ 0.9% の上昇となった。内訳をみると、授業料等は 0.4% の上昇、教科書・学習参考教材は 3.1% の上昇、補習教育は 1.8% の上昇となった。



(9) 教養娯楽

年平均指数は 102.0 となり、前年に比べ 0.8% の上昇となった。内訳をみると、教養娯楽用耐久財は 5.3% の上昇、教養娯楽用品は 0.7% の上昇、書籍・他の印刷物は 1.2% の上昇、教養娯楽サービスは 0.2% の上昇となった。



(10) 諸雑費

年平均指数は 102.1 となり、前年に比べ 0.8% の上昇となった。内訳をみると、理美容サービスは 0.4% の上昇、理美容用品は 0.3% の下落、身の回り用品は 3.6% の上昇、たばこは 4.8% の上昇、他の諸雑費は 0.2% の上昇となった。

